

丸山穂高議員の糾弾決議

衆議院大阪19区選出の丸山穂高議員は、5月10日から国後島の「ビザなし交流事業」に参加し、現地で訪問団の元島民に対し「戦争でこの島を取り返すことには賛成ですか。反対ですか」「戦争しないとどうしようもありませんか」などと発言。元島民から「戦争なんて言葉は使いたくない」と反論されても、同様の発言を繰り返した。

丸山氏の発言は、領土紛争をはじめ紛争の平和的解決を確認した国際秩序を否定し、戦争放棄を定めた憲法に反する。

丸山氏を地元の衆議院議員として認めることはできない。

よって、丸山議員を糾弾し、自ら衆議院議員の職を辞することを求める。

以上、決議する。

令和元年6月20日

泉南市議会

採決結果

令和元年6月20日 原案否決